

1. 日 時 : 令和8年2月27日 (金) 17:50 ~ 18:15
2. 場 所 : 特別会議室(管理棟3階)
3. 出席者 : 古宮委員長、上月委員、並川委員、清水委員(web参加)、常風委員、谷委員、中原委員(web参加)、松浦委員(web参加)、島本委員(web参加)、藤田委員、稲田委員、金子委員(web参加)、坂口委員、掛水委員
4. 陪席者 : 総務企画課 研究推進室 早尻、森田、山本
5. 議 事 :
臨床研究等利益相反マネジメント委員会に諮った申請において、COIに問題が無いことが確認された。

迅速申請**(1) 急性腎障害における長期的な予後及びそのリスク因子についての網羅的な探索**

(2021-93)

研究者: 医学情報センター 教授 畠山 豊

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(2) 1回の創作ダンスの実践が高齢者の認知機能に与える影響

(2022-113)

研究者: 地域協働学部 講師 佐藤 文音

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(3) YUBAメソッドを用いた発声訓練による嚥下機能改善効果の検証

(2023-55)

研究者: 耳鼻咽喉科頭頸部外科学 特任教授 兵頭政光

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(4) 絞扼性腸閉塞におけるICG蛍光法による血流評価 -多施設共同前向き観察研究-

(2023-63)

研究者: 看護学部 教授 並川 努

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(5) 人工心肺を用いた心臓手術後における急性腎障害の検討

(2023-83)

研究者: 臨床工学部 臨床工学技士 野村 吉徳

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(6) 手術部熟達看護師の術中看護における臨床判断の特徴—臨床判断モデルを用いて分析する—

(2023-105)

研究者: 看護部 看護師 伊與木 健二

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(7) 2型糖尿病患者におけるサルコペニアと二重課題遂行能力の関連 -探索的研究-

(2024-48)

研究者: 内分泌代謝・腎臓内科学 教授 藤本 新平

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(8) 肺癌手術後の予後予測因子としての3D-平均CT値の有用性についての研究

(2024-42)

研究者: 外科学(呼吸器外科学) 講師 宮崎 涼平

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(9) 妊産婦の個別的QOLアセスメントツールの開発:日本語版 the Mother-Generated Index (MGI) の適用可能性

(2025-45)

研究者: 看護学部門 准教授 濱田佳代子

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(10) UGT1A1遺伝子変異を有する CPT-11投与患者における好中球減少症発現に関する検討

(2025-136)

研究者: 薬剤部 教授 浜田 幸宏

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(11) hinotori手術支援ロボットを用いた外科・泌尿器科手術における安全性および臨床的有用性に関する前向き観察研究

(2025-135)

研究者: 泌尿器科学 講師 深田 聡

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(12) 巨大な多毛部を伴う基底細胞母斑症候群患者の遺伝子解析

(2025-138)

研究者: 皮膚科学 大学院生 仲井 大樹

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(13) 手根管開放術時における、心アミロイドーシスクリーニングのための病理組織検体として採取すべき組織の検討

(2025-137)

研究者: 整形外科学 特任助教 古月拓己

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(14) 凍結融解胚移植における癒着胎盤のリスク因子探求に関する研究

(2025-144)

研究者: 産科婦人科学 助教 都築 たまみ

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(15) NICUにおけるフィジカルアセスメントの教育プログラムの開発とその検証

(2025-139)

研究者: 看護学部門 准教授 松本 智津

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(16) CTガイド下肺生検後の空気塞栓に対する空気の消失期間や推移について

(2025-143)

研究者: 放射線診断・IVR学 助教 柴田 純季

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(17) **新規抗酸菌核酸検査試薬の臨床性能評価試験**

(2025-140)

研究者: 検査部 部長 藤本 新平

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(18) **メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)腸炎の臨床予測モデルの構築と内部検証**

(2025-141)

研究者: 感染管理部 副部長 八木 祐助

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(19) **腸音モニタリングシステムを用いた腸蠕動運動解析法による周術期環境の適正化**

(2025-142)

研究者: 看護学部門 教授 並川 努

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

その他

1 継続講習

医学部長が講ずべき措置である審査及び関連する業務に関する教育及び研修の一環として、倫理委員会委員及びその事務に従事する者に対して、須崎くろしお病院 医療安全管理者 田井麻美先生から、研究者の責務と倫理委員会の役割に関する講習が行われた。